

# 湘南慶育病院

山本 直弥（リハビリテーション部 理学療法士 入職6年目）

**功 績** 理学療法士の山本は、回復期リハビリテーション病棟、地域包括ケア病棟、一般病棟、外来での心臓リハビリテーションの実践を開始するにあたり、循環器内科医や地域連携室と協力し、中心的に準備に取り組んだ。結果、2023年度より健育会グループの病院で初めて、心臓リハビリテーションを立ち上げるに至った。その取り組みについて、第27回日本心不全学会学術集会で報告し、学術的貢献ならびに当院の知名度向上に貢献した功績。

**推 薦 者** 久保 雅昭（リハビリテーション部 部長）

**推 薦 理 由** 当院リハビリテーション部の山本直弥（理学療法士、入職6年目）は、回復期リハビリテーション病棟、地域包括ケア病棟、一般病棟、外来での心臓リハビリテーションの実践を開始するにあたり、循環器内科医や地域連携室と協力し、中心的に準備に取り組みました。結果、2023年度より健育会の病院で初めて、心臓リハビリテーションを立ち上げるに至りました。また、その取り組みについて、第27回日本心不全学会学術集会で報告し、学術的貢献ならびに当院の知名度向上に貢献したことは、理事長賞に値するとし、推薦いたします。

## 内 容

当院リハビリテーション部の山本直弥（理学療法士、入職6年目）が、回復期リハビリテーション病棟、地域包括ケア病棟、一般病棟、外来での心臓リハビリテーションの実践を開始するにあたり、循環器内科医や地域連携室と協力して、中心的に準備に取り組みました。

心臓リハビリテーションは、2022年度の診療報酬改定により、回復期リハビリテーションを要する状態について「急性心筋梗塞、狭心症発作その他急性発症した心大血管疾患又は手術後の状態」が追加され、回復期リハビリテーション病棟での心大血管リハビリテーションの算定が可能となりました。当院では、2023年度より循環器内科医が常勤として入職し、併せて人員配置や機能訓練室を整備し、算定基準を満たすことができました。立ち上げに際して、パンフレットの作成や近隣病院への広報活動、受け入れ体制の構築のため、治療に関わるスタッフに対して研修会を開催しました。山本はこれらの準備の中心的な役割を担い、心臓リハビリテーションを開始するに至りました。

さらに、心臓リハビリテーションの実践の成果について、2023年9月28日に開催された第27回日本心不全学会学術集会で下記演題名にて発表し、学術的貢献ならびに当院の知名度向上に貢献しました。

「CABG後の原因不明の癲癇重積により高次脳機能障害を呈した心不全症例に対する理学療法の一例」